

本年度の職員です。1年間よろしくお願いします。

館長 山本 和良

今年は開館10周年。皆さまにより親しんでいただける図書館にしていきたいと思います。ヤマリーも待ってますよ。

奉仕係長 大久保 智恵

1年を通して開館10周年事業を開催します。たくさんの参加をお待ちしています。

司書 宇佐見 諭香 New!

皆さまのお役に立てるよう精一杯頑張ります。

司書 児玉 陽子

皆さんに楽しんでいただけるように頑張ります。

司書 吉田 紀子

何でもお気軽にお尋ねください♪ご希望の資料がお渡しできるようお調べします。

奉仕調査員 石原 清

今年度1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

奉仕調査員 井上 好浩

今年度もよろしくお願いします。

奉仕調査員 内藤 秀彰

今年度もよろしくお願いします。



☆開館10周年を迎えました☆

おかげさまで、山田図書館は5月6日に開館10周年を迎えました。マスコットキャラクターは皆さんから名称を募集し、「ヤマリー」に決定いたしました。

今年度は山田図書館開館10周年記念行事をいくつか予定しています。行事予定は館内チラシなどでご案内いたします。どうぞお楽しみください！これからもどうぞ山田図書館をよろしくお願いします。



発行・名古屋市山田図書館 〒452-0815 名古屋市西区八筋町358-2

電話 052-503-5340 ファクシミリ 052-503-5341

この用紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

山田図書館だより

2015年6月20日発行



みんなのしおり

第69号 海へ！山へ！遊びに行こう♪ 夏号

巻頭エッセイ

気分が晴れる本



4月より、山田図書館に転勤しました。どうぞよろしくお願いします。

先日、カウンターで「入院中の家族に本を選びたいんだけど…」と相談を受けました。東海林さだおの「丸かじりシリーズ」はもう全部読んだし、時代小説は気分がのらないとのこと。その時思いついた中の一冊が、この本です。

「明日は、いずこの空の下」（講談社）という愉快的旅のエッセイです。作者は4月に「鹿の王」（角川書店）で本屋大賞を受賞した、上橋菜穂子さんです。この本には、上橋さんが17歳の夏から現在までに訪れた世界中の国々の思い出話で構成されています。高校生の時、あこがれていたイギリスの作家、L.M.ボストンに友人に代筆してもらって手紙を出し、ケンブリッジのお宅まで行った話、フィールドワークで訪れたオーストラリアで、アボリジニ（原住民）にカンガルーの尻尾（ふさふさの毛がついている）の蒸し焼きをごちそう？になった話、好奇心のかたまりのようなお母さんと訪れた国々での珍道中の様子などが、飾らない言葉でユーモラスに書かれています。また、上橋さんがこれまでに書いてきた物語の土壌となったと思われるエピソードが、エッセイのあちらこちらに埋まっていて、ファンにとってはそれを読むのもまた楽しみです。

この本を読み返すうちに、春から患っていた私の5月病もそろそろ回復しつつあります。

「明日は、いずこの空の下」 タイトルコード：[1001410048846](#)

【司書 宇佐見諭香】

家族の本

いろいろな家族がいて、いろいろな感じ方や考え方があります。今回は親子関係や兄弟・姉妹など家族を描いた小説や絵本などをご紹介します。

あなたとは違う家族をちょっと覗いてみましょう。



なぎさ 〈小説・ヤ〉

山本文緒／著（KADOKAWA）

タイトルコード: [1001310082496](#)



同窓生夫婦の冬乃と佐々井は故郷の長野を飛び出し、久里浜で穏やかに暮らしていた。佐々井は会社に行かず後輩と共に、妻の作る弁当を食べながら釣りをしていた。だが、この会社はブラック企業で、大変なことに巻き込まれていく。また、冬乃は転がり込んできた妹にカフェをやろうと誘われ、「なぎさカフェ」を始めることになる。

放蕩記 〈小説・ム〉

村山由佳／著（集英社）

タイトルコード: [1001110144479](#)



夏帆^{なつほ}は 38 歳。結婚し、小説家になった。今は、離婚し、新たなパートナーと同棲しているが、母・美紀子の呪縛から未だに逃れることができない。夏帆の抱く複雑な母への思い。母への激しい拒絶感を感じたあの日…。母と娘の姿を描く。

笹の舟で海をわたる 〈小説・カ〉

角田光代／著（毎日新聞社）

タイトルコード: [1001410051447](#)



疎開先が一緒の縁で出会った左織^{さおり}と風美子^{ふうみこ}。戦後再開し、義姉妹になることになった二人。時代に流されるままの左織に対し、自由奔放で欲しいものは何でも手に入れる風美子。対照的な二人だが、様々な場面で影響しあい、時が流れていく。

にいさんといもうと 〈児童 絵本・ニ〉

シャーロット・ソロトウ／文、メアリ・チャルマース／絵

矢川澄子／訳（岩波書店）

タイトルコード: [1009410073835](#)

にいさんといもうとの日常のやりとりがとってもかわいらしい絵本です。にいさんはいもうとをからかってばかりいました。でも、いもうとが大好きなんです。白黒のイラストに洋服の青と黄色だけを使った絵が素敵です。

おにいちゃんといっしょ 〈児童 低学年よみもの・ス〉

ウルフ・スタルク／作、葦木晃子／訳、はたこうしろう／絵

（小峰書店） タイトルコード: [1001310035415](#)

パパとママが旅行に行く2週間の間、おにいちゃんとぼくはおじさんの家にあずけられることになった。おにいちゃんと仲良く過ごせたらごほうびがもらえる！やんちゃなおにいちゃんとのやりとりが楽しい低学年向けの読みものです。

最近の山田図書館

いつもご利用いただき、ありがとうございます。最近の当館について簡単にご報告します。(3/9～6/10)

● 企画展示

図書館出入口正面と”おはなしのへや”横では、テーマに沿った本をご紹介します。

- ・「楽しい職場」(4/1-5/14)
- ・「なごやっ子のおすすめ100さつ & としょかんおすすめの本」(4/19～5/15)
- ・「グリーンを楽しむ」(3/21～4/16)
- ・「外国語の絵本・物語を読んでみよう♪」(5/16～7/16)
- ・「6月5日は環境の日」(6/2～6/30)
- ・「はるですね」(児童)(4月)
- ・「のりものにのってでかけよう！」(児童)(5月)
- ・「あめあめふれふれ」(児童)(6月)



● 耳でたのしむおはなし会 きくきく

3/27(金) 4/25(土)
11時～11時30分

絵本や紙芝居を使わない、ストーリーテリング(語り)だけのおはなし会です。



5月6日に開館10周年を迎えました！！



● おたのしみ会 (山田図書館開館10周年記念行事①)

5/2(土) 11時～11時45分

集会室にてパネルシアター

「10にんのインディアン」や
ペープサート「日天さん月天さん」
などをお楽しみいただきました。



● ちくちく手づくりの会



6/5(金) 10時～12時

フェルトを使って「ケロケロかえる」
を作りました。顔を押しとかわいい音が
するかえるちゃんです♪

● 山田図書館からのぞき見る大昔 (山田図書館開館10周年記念行事②)

6/6(土) 2時～3時30分

西区山田地区から清須市にかけて
広がる朝日遺跡。約二千年前には濃
尾平野の中心的集落として繁栄して
いました。講師に文化財保護室の学
芸員・伊藤正人氏をお迎えし大昔に
想いをめぐらせました。当日は28
名の方が参加され、熱心に講師の話に耳を傾けていました。



● 子育て教室

5/27(水) 西保健所山田分室にて8～11か月のお子さんと保
護者を対象に絵本やわらべうたを楽しんでいただきました。

●音読教室

6/9(火) 13時30分～15時30分
西区社会福祉協議会と合同で音読教室を行いました。「坊ちゃん」「ふしぎなたいこ」などを音読したほか、図書館案内をいたしました。



●ブックホスピタル定例会

6/4(木) 13時30分～15時

本の修理をしていただくブックホスピタルボランティアの定例会を行いました。いつもは西図書館で活躍していらっしゃいますが、山田地区の小学校へ修理に行く時には一緒に訪問しています。



★定例行事案内★



★おもちゃ病院

第3日曜日に開いています。(9:30～12:00)

7/20 8/17 9/21

おもちゃが壊れてお困りの方は上記の日々にちに集会室へお越しください。原則無料です。(状態により、後日お渡し・部品実費が必要な場合があります)

★おはなし会【予約なしで参加できる、絵本を読む楽しい会です】

◇ **ちいさいおはなし会 “すくすく”** (1～3歳と保護者向け)
毎月第2・第4木曜日

6/25 7/9 7/23 8/13 8/27 9/10

10:30～10:55

11:00～11:25 (同じ内容で2回行います)

◇ **みんなのおはなし会 “よむよむ”** (4歳～小学生向け)
毎月第1・第3土曜日

6/20 7/4 7/18 8/1 8/15 9/5

11:00～11:30

☆図書館のお仕事(第6回)☆

図書館職員の仕事として、みなさまに馴染み深いのがカウンターでの貸出・返却業務でしょうか？

その他にも事務所内での仕事、学校や保健所など外へ出かけて行う仕事など様々です。このコーナーでは、私たちの仕事をみなさんに少しずつ紹介させていただきます。



☆雑誌受入れ編☆

購入雑誌決定 前年度にどの雑誌を購入するか検討しています。基本的に同じ雑誌を継続して購入しますが、予算や利用状況を確認しながら決定します。購入雑誌が決まったら書店に注文し、新刊が出たら納品してもらいます。

新刊雑誌受入れ 山田図書館では基本的に火・金曜日に新刊雑誌を受入れ、みなさんに提供しています。まず、書店から届いた雑誌を確認し、バーコードを貼りつけていきます。次に、貸出開始日を確認し日付を入れています。新刊雑誌は次の号が納入されるまでは館内閲覧のみとなります。雑誌カバーがついている雑誌はまだ貸出できませんので、バーコード近くの表示をご確認ください。「この雑誌は〇年〇月〇日から2週間貸出します。」というシールが貼ってあります。

あとはコンピュータに受け入れ登録をし、透明フィルムなどで補強をし、雑誌カバーをつけてから雑誌架に並べます。

なお、雑誌も図書と同様に予約受付をしているため、貸出開始日に棚に並べないこともございます。予約受付開始日は下記の通りです。

【週刊誌、月2回誌、旬刊誌】雑誌に表示されている年月日(6月2日号ならば、6月2日)から予約ができます。

【月刊誌】雑誌に表示されている月の1日(6月号は6月1日)から予約ができます。

【隔月誌、季刊誌、増刊、別冊】雑誌に表示されている月の1日(表示のない場合は発売月の翌月の1日)から予約ができます。